

平成 30 年度全国高等学校定通制体育大会

今年は、三つの部活で五名の選手が、全国大会へ出場しました！

● 柔道部（8 月 5 日 東京都文京区講道館）

高橋夏樹くん（4 年）、高橋紀好くん（2 年） 団体戦県代表出場 ベスト 8

個人戦に高橋夏樹くん（4 年）が、団体戦に同じく高橋夏樹くんと高橋紀好くん（2 年）が出場しました。団体戦では、一回戦目はシードとなり勝ち上がりました。二回戦目に東京都の B チームと対戦し、勝利しました。三回戦は秋田県のチームと対戦し、惜しくも敗れベスト 8 になりました。続く個人戦では、高橋夏樹くんが神奈川県の手嶋選手と対戦し、敗退しました。全国の強豪選手と戦うことができ、良い経験となりました。二人とも、日ごろの練習で培ってきた粘り強さを活かし、力強い試合を見せてくれました。



● ソフトテニス大会（8 月 9 日 千葉県白子町サニーテニスコート）

高田みずほさん（1 年） 団体戦県代表出場 ベスト 16

高田みずほさん（1 年）が、団体戦で静岡県の代表として出場しました。初戦は福井県のチームと対戦し、2 対 1 で勝利しました。2 回戦は兵庫県のチームと対戦し、0 対 3 で敗退しました。二試合とも、全国の強いチームに臆することなく、得意のサーブを次々に決めることができました。この経験を活かし、来年度以降の活躍に期待します。より良い結果を残せるように、これからも日々練習に励んでいきます。



● 陸上競技大会（8 月 10 日～12 日 東京都世田谷区駒沢競技場）

箕浦ケンくん（4 年） 3000m 障害 決勝進出、長田龍太くん（3 年） 1500m 出場

箕浦ケンくん（4 年）は、3000m 障害に出場しました。激戦の中予選を突破し、決勝では 10 位となり、入賞まであと一步というところまで迫りました。昨年も 15 位と健闘しましたが、日ごろの練習の成果により、順位を上げることが出来ました。長田龍太くん（3 年）は、1500m に出場しました。予選敗退だったものの、練習で培った精神力を活かし、力強い走りを見せてくれました。来年度が最終学年なので、より良い成績を残すことができるように頑張ります。



平成 30 年度笙陵祭(一般公開)

6月2日(土)に笙陵祭(一般公開)が開催され、定時制では模擬店と作品展示を行いました。模擬店では毎年恒例の焼き鳥を、作品展示では美術、書道、家庭科の授業の作品や、昨年度の静岡県東部高等学校定時制合同文化祭で作成したモザイクアートなどを出品しました。



校内生徒生活体験発表大会

本校では、生徒全員が授業の時間等を使い、学校生活を通して感じ、学んだ体験を生活体験文として作成しています。全員が、それぞれ感じたことや成長したことなどを素直に表現しながら、文章を書くことができました。その中の6名が発表者に選ばれ、7月2日(月)に本校視聴覚室において、校内生徒生活体験発表大会を行いました。全校生徒と教員の前で行われた発表では、どの発表者も気持ちを込めて原稿を読み、自信を持って発表することができました。聞く側の生徒も、真剣な表情で耳を傾けることができました。

厳正な校内選考の結果、及川レイヤさん(4年)と、高橋紀好くん(2年)が9月13日(木)に三島長陵高校で行なわれた東部生徒生活体験発表大会へ、本校代表として出場しました。その結果、最優秀賞に高橋紀好くんが、優秀賞に及川レイヤさんが選ばれました。二人は、10月7日(日)に静岡市葵区のアイセル21で行われる静岡県生徒生活発表会に出場予定です。



●校内生徒生活体験発表者

氏 名	題 名	学年	
及川 レイヤ	マイペース成長	4	最優秀賞
杉山 夢輝	向き合う	4	優秀賞
高橋 紀好	見えない未来と、理想の未来	2	優秀賞
森田 知己	高校に入学してからの心境の変化	2	敢闘賞
村上 晴也	将来への考え	1	敢闘賞
與座 奈々未	私の将来の夢	1	敢闘賞

